

● アートシステムのeラーニングシステムアートスクールビルダーは、便利な3つの機能を備えたeラーニングシステムです。

## 作って 学べて 管理できる

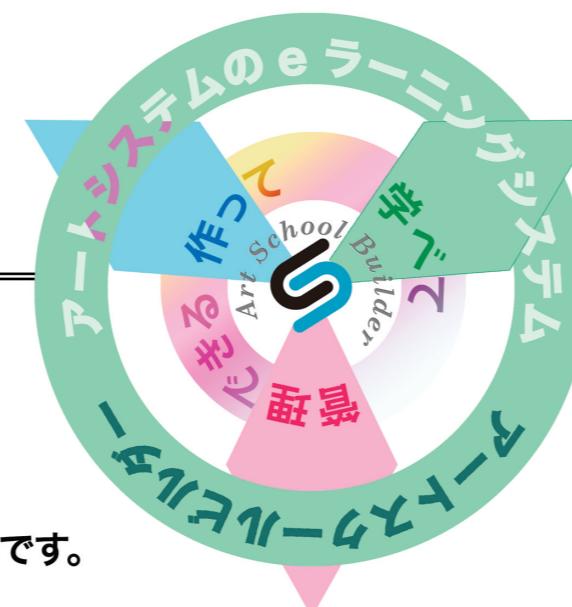
### その1 学習カリキュラムを自由に作ることができます。

- Flash 形式のファイルを作成して、システムに登録するだけで自由に学習コースを作成することができます。また、PowerPoint や動画ファイル等を Flash 形式に変換する(\*1)ことで既存の教材を有効活用する(\*2)ことも可能です。
- システム上で容易に確認テストやアンケートを作成することができます。回答方式も択一、複数選択、テキスト回答から選択することができます。
- システム上で受講対象者を部署ごとや役職ごとに一括で登録することができます。
- 受講期間を対象者ごとに設定することができます。
- 多彩な認証方式に対応することができます。  
(独自認証、LDAP 認証、社員ポータル等との連携)



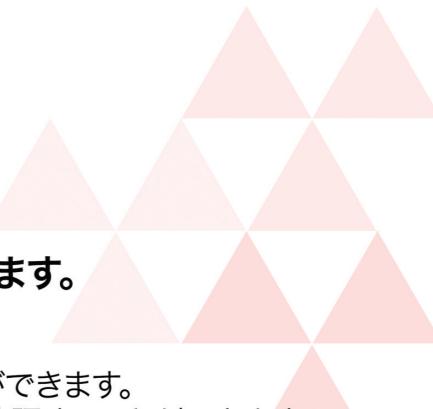
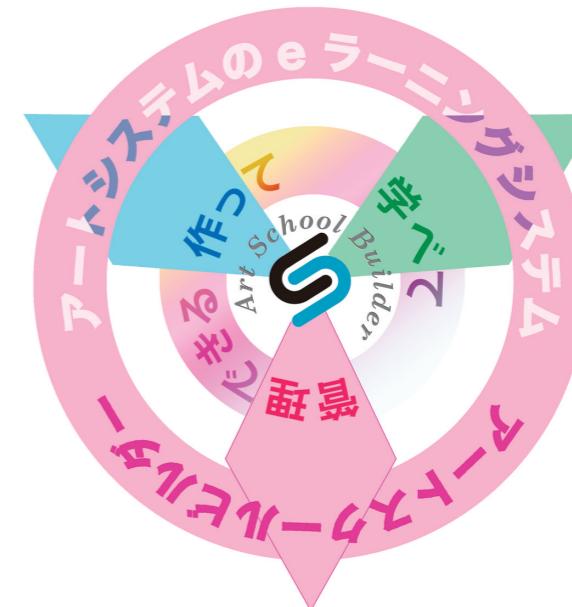
### その2 受講期間中は“いつでも”、“どこでも”受講可能です。

- Web システムなのでネットワークに接続可能な環境があれば受講期間中は“いつでも” “どこでも”受講することができます。(\*3)
- ポータル画面には受講対象の学習カリキュラムが一覧表示されます。また、各カリキュラムの進捗状況も確認することができます。
- 確認テストは全問正解しないと次のステップに進めないようになっています。また、出題順序と回答群の選択順序は毎回ランダムに変わるため、ワンパターンにならずしっかりと学ぶことができます。



### その3 受講状況をはじめ、さまざまなデータを管理できます。

- システム管理者は全受講対象者の受講状況（進捗率）を確認することができます。また、各部署の所属長（もしくは管理責任者）が自部署の受講状況を確認することができます。
- 確認テストやアンケートの集計データを確認することができます。
- 収集されたデータは検索・ソート機能にて容易に確認することができます。また、各データは CSV 形式での出力が可能となっていますので、結果報告書作成も容易にできます。



\*1) PowerPoint や動画ファイル等を Flash 形式に変換するには別途変換ツールが必要となります。  
\*2) 既存の教材等を流用される場合には著作権等に十分注意の上、お客様の責任においてご利用ください。  
\*3) 受講場所についてはシステムの導入環境（インターネット、イントラネット）によって制限されます。